

令和 8 年度 まちづくり移動町長室 開催結果概要

町立体育館

日 時：令和 8 年 6 月 7 日(日)14：00～15:50

場 所：町立体育館 多目的室

参加者：22 名（ほか地区長 4 名）

新庁舎整備・公共施設の大規模改修について

参加者	大型事業の扱い方・事業の時期の検討の必要性があると思うが、予算の 6 月上旬に向けて町としてどう考えているか。石油問題・物価高・人手不足・工事を始めるには最悪のタイミングだと思う。
町長	新庁舎は次のステップに少しずつ進んでいる。大型事業は財政への影響もあり、長期的な影響を見定める必要がある。財政の検討委員会をやっていくことも考えたが、8 月か秋口からスタートになってしまうので来年度総合計画と併せて考えていく。原材料不足の影響は深刻で二宮も影響を受けると思う。具体的に何の費用が上がるかがまだでないが、影響を加味して次に控えている公共事業が後ろ倒しになることも考えられ、計画の変更もあり得る。その都度説明しながら進めていく。
参加者	当初の財政計画では令和 12 年度までに約 71 億円かかるとのことであった。資材の高騰によりおさまらない状況になると思うが、財源をどうするのか。町長・副町長が国や県に行き補助金を取ってくる必要がある。町長を筆頭に幹部職員も認識をもってやってほしい。
町長	財源は、ふるさと納税の活性化も考えられるがそんなに増えていくものでもない。補助金は緊急防災の補助金を活用する。総務省に職員と一緒にいき、どうしたら活用できるのかを考えたのが大きい。防災の観点でも非常に重要であり、人が変わってもつなぎながら、すべてにおいて補助金は取っていききたい。
参加者	新庁舎建設費は 20 億円以上にならないと説明したのが 35 億円。社会情勢の中で今後も上げていくと言っている。説明が足りていない。
町長	その時々説明が足りていなかったと思うので、丁寧に説明していく。机・椅子などの備品等は建築工事費に入っていないので、その部分も今後説明していく。
参加者	新庁舎建設費は 35 億円だが、葉山はアスファルト工事費が 1.5 倍になり議会承認を受けた。二宮でも今後工事でそういった影響があると思う。人口減、税収減、社会保障費の増の中で、新庁舎建設、ラディアン改修工事、福社会館、駅前複合施設の建設、小学校中学校の新設校を予定しているが、どのくらいになるのか。先 15 年、20 年の事業費の総額は。人口減と密接に考えた場合、二宮町はどれくらい耐えられるのか。
財務課長	2 年前に財政見通しを作成しているが、その当時とは状況が変わってきている。その当時では、駅前複合施設、福社会館の建設を含めて財政見通しとしては成立する状況にあったが、現時点では不透明になっていると思う。しかし歳入も物価高で所得・収入があがっている面もある。公共施設の総合管理計画を作成していく中で、今後どのように施設を維持管理していくか、建て替え更新をしていくのかなど、改めて見直し、実施時期などをしっかり見極め、改めて財政見通しを考えていく必要がある。

【要望】

参加者	引っ越しをして役場に転入届を出した時、よくこんなところで仕事しているなと思った。課題はあると思うが先送りできないので早急に完遂して欲しい。
-----	---

未利用地の活用について

参加者	小児病院跡地の不動産鑑定をすると思うが、レッドゾーンのため評価が低い。3億4,400万円で買ったが半分以上の価値だと思う。安く売るなら避難場所として残してほしい。また、売却するなら地域と調整して欲しい。
町長	小児病院跡地は急傾斜地になっているため事業者が手を上げない。仮設住宅の場所や広場としても使えると思うので、地域の声を受け止めて活用を考えていく。

参加者	旧温水プールは、賃借料で貸すという方針から指定管理者に変わった。草刈りの費用がなくなり賃借料が入る、出ていくお金はないという説明であった。指定管理料を町が事業者に払うのではないか。
財産経営課長	旧温水プールは事業者がウニを畜養することになり、賃借料との話もあったが、県とも協議して、指定管理者とした。募集する段階から町は費用負担しないこととなっており、かつ事業者から100万円いただけるということになっている。草刈りも含めて事業者が行い、100万円の収入が入ることとなる。

学校・教育について

参加者	中学校の自由選択が新聞に出ていた。希望して二宮中学校にいったら二宮西中学校がいなくなる。通学にバスの利用となると行政で負担するよう要望もくと思う。教育長は検討するといったが、選択の自由をどう考えているか。
町長	学区が決まっている中で理由がある場合に認めていくのが先だと思う。どの程度認めるかは考えていかないといけない。個人ごとの理由、保護者、こども達の意見を聞いて進めていかなければならない。

参加者	これから国際的に活躍するには郷土の魅力を発信できる子どもたちを育てて欲しい。
町長	二宮の副読本で町の特徴・特産物などいろいろなことが載っているが、郷土であったり歴史であったりもつないでいくことが大事で、教育だけでなく生涯学習も踏まえてやっていく必要があると思う。効果はまだわからないが太鼓のお囃子のチラシを学校に配り、具体的な地区や時間をいれて周知を図った。また、移住定住の事業でも二宮町の良さを伝えていければと思う。

参加者	小中一貫校で1校になるのを2040年までの予定を延期した。時間的に拠点校での部活動には通えない。そういった状況で人数の少ない学校の統合をどう考えているのか。入学者数の少ない一色小学校と二宮小学校のように入学者が多い学校が混在している。施設再編と一緒に考えていくことと思うがどう考えているか。
町長	二宮小学校、海側は増えている一方で一色小学校は単級化となっている。町全体としては転入超過が続いているがいずれ頭打ちになると思う。どこかのタイミングで一斉に1校になるということではなく、その前に単級となっている一色小学校と山西小学校をどうすればいいかということを教育委員会で受け止めているので、その部分も踏まえて町も受け止めていかなければならない。地域とやっているコミュニティスクールもあるが、1つになってしまうと町に1つのコミュニティスクールになると思うが、その過程をどう見せてい

	くかがまだ議論ができていないと思う。今年度中に考えながら意見交換、議論をして進めていくのがいいと思うので教育委員会に働きかけていく。時間的に拠点校での部活動に通えないということも聞いているので課題は受け止めて伝えていきたいと思う。
--	---

ふるさと納税について

参加者	ふるさと納税で、二宮ならではの魅力と言っていたが、二宮ならではの魅力で売り出したことはなんですか。
町長	茨城県境町に視察に行ったが、なかなか真似はできないと思う。二宮でもおいしいものなどを作っているところもあるので PR していきたい。商工会と連携しながら体験型の返礼品をいれて二宮に来てもらうといったことも考えていきたい。

産業について

参加者	商店を閉めているところも多く、数年後・10年後には店がますますなくなり、財源がなくなる。産業面でどのように維持していく方策を考えているか。
町長	事業継承も問題で、商工会も取り組んでおり、ノウハウの講習会もやっている。商工会・産業振興課が入りながら相談にのる、アドバイスをしていくところから始めないといけない。担当、商工会に伝えていく。

災害対策について

参加者	先日の台風の際、花月橋の水位計が動いていなかった。県が管理していると思うが、2日から止まっていたので、町としても管理して欲しい。万年橋のところは木が生い茂っている。塩見橋も水位が高くなっていた。これからこまめな身近なメンテナンスと管理をどのように注意してやっていくのか。
町長	花月橋の水位計は6月2日から止まっていた。県議に連絡して確認をした。週明けに県に確認して、原因、今後どうするかを報告したいと思う。万年橋は草刈りなどをやってすぐはきれいになるが生い茂っていつてしまう。県にも働きかけますし、町でもやれることはやっていく。
都市整備課	バッテリーの老朽化が原因で6月2日から25日まで水位計は止まっていたが、県により修繕され26日からは稼働している。町でも定期的に確認はしているが、台風前などは必ず確認するよう県と連携していく。また、万年橋の草木の繁茂は、適切な管理をしていただくよう改めて県に連絡済み。

人口について

参加者	国勢調査の結果、現状がどうなのか、今後の見通しは。人口が減っていく中で社会をどう変えていくのか。減りを減らすのか。増やすのか。バックボーンがあればどこにお金をかけるのか、統廃合していくのかを合意形成を得て進められると思う。将来の人口をどう考え、どう捉えているか。
町長	少子高齢化で人口は減っていくと思う。転入超過でも自然減により減っていくので、賢く縮んでいくまちづくりをしていかなければならない。その1つで学校の統廃合。建物だけではなく小中一貫を目指している。また、教育の中身も見直していこうと進めている。公共施設の総合管理計画を来年度作っていくので、公共施設を残すのか、廃止するのか、統廃合するのかなどを見極めながらやっていかなければならない。庁舎も余裕を持った設計にはなっていない。職員数に見合ったものになっていて、いずれ職員も減ってくれば空い

	たスペースの使い方も考えていかなければならない。総合的に賢く縮んでいくまちづくりを 考えていかなければならない。
--	---